



木材造形科は整理箱の塗装に入っています。
塗装前にサンドペーパーをかけて、表面を滑らかに整えます。



サンドペーパーを掛け、エアーで綿密にゴミや木くずを吹き飛ばしているところです。
塗装しない面は新聞紙とマスキングテープで覆っています。



スプレーガンで着色剤を吹き付けます。
素地着色から上塗りまで、何度もスプレーガンを使います。



こちらは、素地着色に続いて着色目止ということで、
試しで塗料（着色目止剤）の塗り具合、拭き取り具合を確認中。



着色目止剤を塗って拭き取る作業を黙々と進めています。



スプレーガンでの塗装後は付着してしまったほこりなどでザラつきます。
塗装を落としすぎないように注意しながら、ほこり（ブツ）を払っています。
塗装の工程だけで、何段階も手順があり、手間は木地半分、塗装半分で時間がかかりますね。



いよいよ整理箱が完成に近づき、次の製作の説明を受けました。
次は、グループ製作。
椅子と箱物それぞれ4種を組み合わせ、4グループに分かれます。
どの製作物にしようか悩みどころですね。
整理箱完成も、グループ製作始動も楽しみです。